

募集要項

講座名	地域農業の担い手養成講座（以下の3コースから選択） ①水稲コース ②水田園芸（タマネギ・キャベツ）コース ③全コース（①、②の両方を受講）
対象者	・「地域農業の維持・発展」に向けた担い手の確保・育成支援事業活用者 ・集落営農組織に関わる人材 （オペレーター候補者、半農半X就農者、専従者等） ・経営体の後継者候補、将来の地域の担い手候補等 （定年帰農者、親元就農者、新規就農者、就農を目指す者等）
実施期間・日数	実施期間：令和8年4月～令和9年1月 講座日数：12～21日程度（選択するコースにより日数が異なります）
講座内容	営農に必要な基礎知識・栽培管理技術の習得 ●農業技術基礎（全4講座） ●栽培・機械操作実習（全11講座）※スマート農業含む ●マネジメント、農業現場での生産性向上等（全6講座）
募集定員	6名程度（3コースの合計）
受講料	無料 ※教科書代や実習材料費、研修会場への往復に係るガソリン代等は自己負担となります。
申込受付期間	令和8年2月24日（火）～3月23日（月）17：00
申込方法	右の二次元コードから 申込みフォームにアクセスしてお申込みください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 締切日/令和8年3月23日（月）17：00 </div>  ※申込者に対しては、3月27日（金）～28日（土）のいずれかの日程で面談を行い、3月30日（月）に受講者を決定することとします。面談は原則対面（会場：農林大学校）ですが、やむを得ない場合はオンラインも可とします。
問い合わせ	島根県立農林大学校 ☎0854-85-7012 （受付時間：9：00～17：00（土・日曜日、祝祭日を除く））

ここからはじまるあなたの農業

島根県立農林大学校

Let's enjoy learning!

地域農業の担い手養成講座

受講者募集中!



地域農業を支える担い手として、早期に農業現場で活躍するために必要な水稲・露地野菜の知識・技術を包括的に学ぶことができる講座がR8年度から新たにスタートします!

\\ こんな方におすすめ ★

- * 集落営農にオペレーターで参画したいけれど、農業の経験がないため、基礎的な知識・技術を身につけたい!
- * 露地野菜で収益を確保できるよう、基礎をきちんと学びたい!
- * 機械の操作やメンテナンス手法を習得したい!
- * スマート農業技術に関する知見を深めたい!

農業技術基礎
全4回

全21講座
受講者のニーズに合わせて、カリキュラムを選択できます!

栽培・機械操作実習
全11回

マネジメント
全6回

SCHEDULE

令和8年度 地域農業の担い手養成講座

※内容は一部変更する場合があります

講座名		内容	区分	開催月
農業技術基礎① 【オンライン受講可】	共通	水稻、タマネギ、キャベツ栽培の基本的な知識と作業体系を理解する。	必修	4月
休日開催 栽培・機械操作実習①		田植え（機械の操作方法の基礎と自動操舵の有効性を学ぶ）	水稻必修	
栽培・機械操作実習②		タマネギ収穫（収穫機の操作方法と、作業のポイントを習得する）	水田園芸必修	5月
栽培・機械操作実習③		ほ場の排水性評価や排水対策の施工方法など（排水対策の重要性を学ぶ）	水田園芸必修	
農業技術基礎② 【オンライン受講可】	共通	肥料・農薬の適切な使用方法や、土づくり・防除の考え方を学ぶ。	必修	6月
★農業におけるリスク管理 【オンライン受講可】	共通	農業生産における様々なリスクに対して、GAPの考え方に基づく対応手法を学ぶ。	必修	
★農業現場での生産性向上 【オンライン受講可】	共通	農業現場の課題（作業のムダ等）を自ら発見し、改善提案を図る手法を身につける。	必修	
農業技術基礎③ 【オンライン受講可】	共通	GNSS（全球測位衛星システム）の長所や種類を理解し、作業体系に合ったスマート農機を選択する力を身につける。	必修	
休日開催 栽培・機械操作実習④		水稻のドローン追肥・水管理（ドローンの取扱いや操作方法を身につける）	水稻必修	6月～7月
休日開催 栽培・機械操作実習⑤	共通	ドローン防除 畦畔除草（ラジコン除草機の取扱いや操作方法を身につける）	必修	7月
栽培・機械操作実習⑥		キャベツの畝立て・防除（自動操舵を用いた畝立機やブームスプレヤーの操作方法を身につける）	水田園芸必修	8月
栽培・機械操作実習⑦		キャベツの定植（移植機の操作技術を習得する）	水田園芸必修	
休日開催 栽培・機械操作実習⑧		稲刈り（コンバインの操作方法と、安全管理の手法を学ぶ）	水稻必修	9月
栽培・機械操作実習⑨		キャベツの中耕・追肥（乗用管理機を活用した操作方法を学ぶ）	水田園芸必修	
栽培・機械操作実習⑩		タマネギの定植（乗用移植機の操作技術を習得する）	水田園芸必修	10月

講座名		内容	区分	開催月
休日開催 栽培・機械操作実習⑪	共通	主要機械の構造やメンテナンス方法を学ぶ。	必修	11月
★農産物流通の仕組み 【オンライン受講可】	共通	市場流通などの概略を学び、実務で活用できる知識を習得する。	選択	
農業技術基礎④	共通	大規模経営を行う農業法人を訪問し、経営管理やスマート農業の活用手法等の理解を深める。	必修	12月
★コーチング 【オンライン受講可】	共通	雇用者の実力を引き出したり、課題を適切に把握し、改善に向けた指示を出すための手法を学ぶ。	選択	1月
★チームビルディング 【オンライン受講可】	共通	チーム内の役割分担や意思決定プロセスの理解を深め、世代や経験の異なるメンバーとの協働方法を学ぶ。	選択	
★まとめ 【オンライン受講可】	共通	これまでの学びや現場での従事を振り返り、改善行動の習慣化を図る。	必修	

★特別集中講義※の一部講義との同時実施

※農業経営者として必要な専門スキルを身につけることを目的に、農林大学校で実施する講座

★ Point ★ 必修講座に加え、学びたい内容に応じて講座を選択できます！

①水稻コース

必修 9講座および 水稻必修 3講座は必ず受講、選択 3講座は任意受講

②水田園芸（タマネギ・キャベツ）コース

必修 9講座および 水田園芸必修 6講座は必ず受講、選択 3講座は任意受講

③全コース（①、②を両方受講）

必修 9講座、水稻必修 および 水田園芸必修 9講座は必ず受講、

選択 3講座は任意受講

※田植え、ドローン追肥、水管理、ドローン防除・畦畔除草、稲刈り、主要機械のメンテナンス等の講座は休日開催を予定しています。

※研修時間は1講義あたり約4時間（13：00～16：50）を想定しています。

※必修科目のうち、「栽培・機械操作実習」「農業技術基礎④」以外の講義については、現地（農林大学校）参加が難しい場合はオンライン受講も可能です（アーカイブ配信あり）。



全21講座から、学びたい内容を自身でカスタマイズすることができます。
水稻や水田園芸（タマネギ・キャベツ）の栽培技術、スマート農機の操作技術を学びます。
実習は農林大学校のほ場や近隣農家のほ場で行います。

